

何よりも飾り気のない、澄んだピアノの音色が心に伝わってくる。解釈にも誇張がなく、素朴ですらあり、音楽の流れは自然だ。

ヘルマン自身、「幼いときからバッハのパーティータを弾いていた。」と語っていたが彼女のバッハ演奏の到達点がここにある。（日本経済新聞）



コルネリア・ヘルマン Cornelia Herrmann, Piano

ドイツ人チェリストの父と、日本人ヴァイオリニストの母の間に生まれる。1985年よりザルツブルグ・モーツァルテウム音楽院でピアノを学ぶ。9歳でザルツブルクの青少年音楽コンクールで優勝するなど早熟ぶりを示し、1996年にはJ.S.バッハ国際コンクール(ライプツィヒ)で最年少19歳で最高位を受賞。また1999年、モーツァルト国際音楽コンクール(ザルツブルグ)でも特別賞を受賞。

これまでにポッフム交響楽団、中央ドイツ放送室内フィルハーモニー、イスラエル室内オーケストラ、カメラータ・ザルツブルグ、ザルツブルグ・モーツァルテウム管弦楽団、リンツ・ブルックナー管弦楽団、ウィーン室内管弦楽団、日本国内ではN響、東京都響、新日本フィル、神奈川フィル、読売日響、九響、大阪センチュリー響、山形響、オーケストラ・アンサンブル金沢等と共演。

これまでにG.ボッセ、M.ホーネック、U.ムント、R.ノリントン、H.スダーン、C.アルミンク、N.マリナー、J.ジャット等の指揮で協奏曲を演奏している。

オーストリアをはじめ世界各地でソロ、室内楽そしてオーケストラとの共演と活躍、ラジオ(ORF、NDR、MDR)録音も多数行っている。2006年にはN響アワーにも出演。ソロ活動の他、ウィーン・フィルのメンバーとの室内楽、クリストフ・ゲンツ(テノール)とのコンサートなどでも注目を浴びている。

ビクターから2枚のCDをリリース、またカメラータ・トウキョウからもバッハのアルバム(フランス組曲、イタリア・プログラム、パーティータ)をリリースし、いずれも高く評価されている。

宗次ホール主催の新作コンサートチラシを毎月自宅にお届けする

宗次フレンズ 会員募集中!!

宗次ホールは
会員登録していただいた方に毎月無料で
新作チラシをご自宅にお届けします。

会員登録・年会費 無料

詳しくは、宗次ホール (052-265-1715) までお問合せ下さい。

交通アクセス
地下鉄栄駅 ⑫ 番出口より東へ徒歩4分



くらしの中にクラシック


宗次ホール
Munetsugu Hall

名古屋市中区栄4-5-14 〒460-0008
TEL:052(265)1715 FAX:052(265)1716
E-mail info@munetsuguhall.com
URL www.munetsuguhall.com

宗次ホールチケットセンター

営業時間:10:00~16:00

※13:45以降に開演の公演がある場合は18:00まで営業